

# 「クチナシの実」

♪クチナシの花のく  
といえは渡哲也です  
が、クチナシの実は、  
栗きんとんの色付けに  
使うと、とてもきれいな  
黄金色に仕上がります。

上に生首を晒され、正に  
「死人に口無し（クチナ  
シ）」を意味するのだと  
か…。

そんなクチナシの実で

から下）、部位を  
ず全ての熱を清めるのが特徴。

二日酔いや口内炎に  
効く黄連解毒湯（おう  
れんげどくとう）や、  
のぼせやイライラに効  
く加味逍遙散（かみし  
ようようさん）、皮膚炎  
に効く温清飲（うんせい  
いん）、膀胱炎（ぼうた  
うせいいん）、膀胱炎  
やこしげに効く竜胆寫肝湯

阿部 佐知子の  
国際中医師



## <第十六話>

天然の着色料や染料としても利用されています。お菓子や加工食品の着色料としてよく見かけます。

ですが、生薬としてもとても便利で役立ちます。生薬名はサンシシ。

（りゅうたんしゃかんとう）などに配合されています。

また、やや恐ろしい話ですが、碁盤の脚はクチナシの実を模し、対局に口出したものは首を取られ、碁盤をひっくり返した窪みの

赤く、独特で凜とした香りを放ち、煎じて服用すると体の熱を冷ましませ。上焦（胸から上）、中焦（体幹部）、下焦（腰

◆飯島仁生堂薬局本店  
足立区千住1-29-2  
03-5808-1027  
<http://www.jinseido.co.jp>